

潜入!! 工事現場 🔍

途ちゅアフター

第4回 >>> 田中北小学校「やすらぎの森」

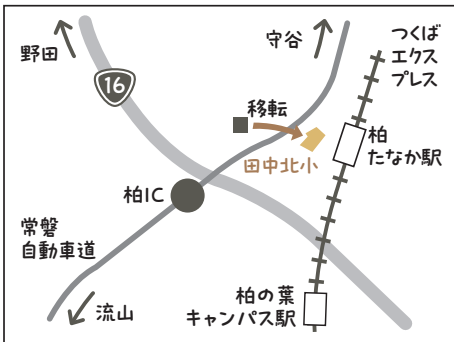


トチュー調査員

こんにちは! 今回は4月に新しくできた小学校にやって来ました。子どもたちのにぎやかな声が響く中、校庭の一角で何やら工事が行われている模様です。早速潜入開始!



ゆったりとした時間が流れます



市内の最北部にある田中北小学校は、今年の4月に場所を船戸に移転し新たなスタートを切りました。移転は、課題となっていた校舎の老朽化や、つくばエクスプレス開通による

柏たなか駅周辺の人口急増に対応するもので、現在およそ800人の児童が新しい校舎で元気に学校生活を送っています。

小学校の敷地内にある「やすらぎの森」は、広さ4,000平方メートルほどで、今年の10月から子どもたちが利用できるように工事を進めています。この場所には現在貴重な品種を含めた120本以上の樹木が青々と茂っています。学校ができる以前に区画整理を行った当時、自然保護の観点から保存を図った樹林中、住宅が立ち並ぶこの一帯において身近な緑となっています。

やすらぎの森の名称は移転前に児童みんなで決定したそうです。もともと移転前の土地にも「やすらぎの里」という緑地があったこともあり、これまでと同様に緑あふれる環境を最大限に生かした学校づくりに取り組んでいます。

この森と学校のグラウンドは直接つながるため、休み時間や放課後などに気軽に行き来ができるようになります。森の中は、大きく真っすぐに伸びた木々に囲まれた木陰が涼しく、柔らかな木漏れ日に包まれてとても癒やされました。



遊具は木の色みに近く森になじんんでいます



完成予想図

新設されるベンチや遊具で、友達と遊んだりおしゃべりをしたりすると時間を忘れてしまいそうです。外構は周辺環境になじむように落ち着いた色みやデザインにする予定です。学校の特色となっているこの森を学習の機会としても活用していくそうで、子どもたちが自然とのふれあいを通して学びを重ねることができるすてきな場所になりそうです。ご協力いただいた柏市教育委員会の皆さんありがとうございました。

トチュー調査員の もっと知りたい!

Q1 やすらぎの森にはどんな樹木があるの?

A 現在貴重といわれるイヌザクラのほか、高さ20メートル級の樹木が複数あり、花が咲いたり葉が落ちたりする季節を感じられる品種も多くあります

Q2 ベンチや遊具の選定のポイントは?

A 1年生から6年生まで幅広く使用できるものを選びました。いろいろな使い方ができるように、間隔を広くとって配置しています

【問い合わせ】 広報広聴課 ☎7167-1175